

(第2号様式)

宮古第 2473 号  
令和6年 3月14日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立宮古学校  
校長 松原 芳和  
(公印省略)

### 令和5年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和5年12月12日付け教県第1744号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

#### 記

##### 1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	7月20日(木) 16:00~17:00	家庭総合実習室	学校評議員1名 職員6名
第2回	12月22日(金) 16:00~17:00	家庭総合実習室	学校評議員3名 職員6名
第3回	3月14日(木) 16:00~17:00	家庭総合実習室	学校評議員3名 職員6名

##### 2 学校評議員に求めた事項

本校教育活動に対する感想及び提言

##### 3 学校評議員の意見

- ①生徒の登下校の送迎をする保護者の自動車について。学校前の道路両脇に駐車していて交通の妨げになっている状況があるが、数年前から改善されていない。PTAによる登下校指導、駐車禁止表示板の作成、協力依頼文での周知、警察へのパトロール要請等、解決する方法を検討してほしい。
- ②前年度と比較して、欠席等勤怠面での数字の悪化が目立つ。コロナの影響もあっての数字だと思うが、5類になり、教育活動も平常化してきたという報告もあったので改善の方策を検討していただきたい。
- ③前年度学校評価アンケートの結果に対して:学習面における保護者、生徒の評価は概ね良好であるが、予習・復習に関して課題がみられる。生徒の学習習慣の確立、自己教育力の向上をさらに図ってほしい。生徒の精神面での不調が気になる。引き続き生徒のサポートと感染症予防の徹底に努めてもらいたい。
- ④教育相談やスクールカウンセラー、就学継続支援員によるの取り組みについて、多くの保護者への周知を一層図ってほしい。小中学校の職員との連携も良いのではないかと。
- ⑤多岐に渡る生徒の活躍を確認できた。先生方の尽力は素晴らしい。
- ⑥校則検討委員会の立ち上げは期待しています。校則に関して、学校、生徒、保護者の様々な意見があると思うが、それぞれ納得できるような規程を策定して頂きたい。
- ⑦生徒個々の進路目標達成に向け、寄り添った指導を継続していただきたい。

##### 4 学校運営に反映した事項

- ①昨年度自学習習慣の確立のため導入したスタディーサプリであるが、学年毎の取り組み方針を定め実施してきた。更に、各教科の授業における活用に取り組んだ。
- ②各種の生徒・保護者への通知に際して、マイクロソフト365のTeamsのチャット機能を活用し対応することができたが、更なる検討が必要である。
- ③小中学校主催のカウンセリング研修会に参加し、情報の収集と生徒の対応に努めた。令和5年度の教育相談は、教育相談係、S・C2名、就学継続支援員2名の5名体制で臨み、多くの生徒に対応することができた。

##### 5 課題その他

- ①各種感染症対策を継続して取り組むと共に、生徒の心のケアにも取り組む。
- ②教育相談係及びスクールカウンセラーの取り組みの周知について。更なる周知方法の検討を図りたい。
- ③自学の習慣付け、家庭学習の推奨について、家庭と連携した取り組みの推進。
- ④成人年齢引き下げに伴う消費者教育や、人権教育の強化、薬物乱用防止等を継続して取り組む。
- ⑤学校評価における保護者からの自由記述について、学校の取り組みを理解していない感を受ける。周知についてTeams、学校HP、生徒による文書の託送などを駆使したい。